

InfoWorks WS Pro の新機能

このトピックでは、以前のバージョンでは使用できなかった、InfoWorks WS Pro v3.0 に新しく導入された追加機能、改良点を全て説明します。

InfoWorks WS Pro EPeng のリリース

InfoWorks WS Pro は、EPANET エンジンを用いて解析を実行できるようになりました。（InfoWater エンジンの拡張については、継続となります。）これは、InfoWorks WS Pro EPeng としてショートカットが作られます。IWLIVE Pro (IF) と完全に互換性があるため、IWLIVE のベースラインを設定する IWLIVE Pro IF Config に変わるものとして使用することが可能です。

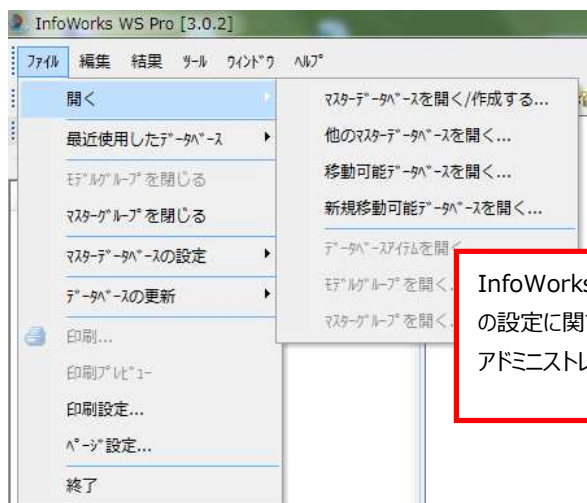
InfoWorks WS Pro EPeng は、InfoWorks WS Pro の通常のインポート方法を使用して、EPANET の INP ファイルや InfoWater の XINP ファイルをインポートすることが可能です。InfoWorks WS Pro EPeng には、通常のモデル管理機能が含まれ、また InfoWorks WS Pro のモデリングツールがお使いいただけます。また、通常の水理解析に加え、3つのタイプの水質ラン、マルチコアの消火用水量シミュレーションが実行可能です。InfoWorks WS Pro EPeng は、使い易いよう、ICM スタイルのプロパティシートを採用しています。



InfoWorks WS Pro EPeng のショートカットキー
インストール時にショートカットキーを作成するかどうか選択することが可能です

アドミニストレータとオペレータプログラムの合併

InfoWorks WS Pro について、アドミニストレータと通常のモデリングアプリケーションが合併されました。



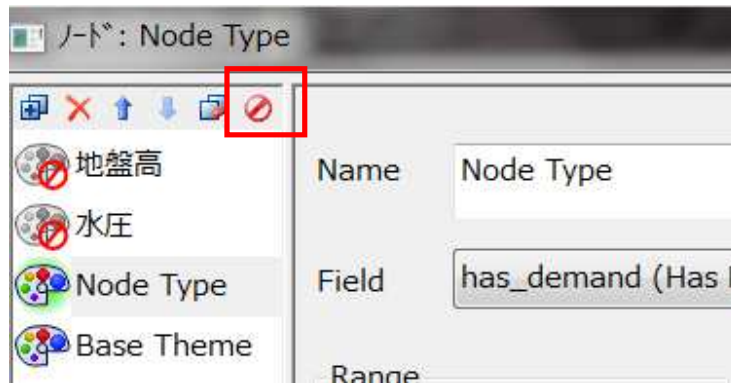
InfoWorks WS Pro のプログラム本体の「ファイル」メニューからデータベースの設定に関するメニューが選択できるようになりました。
アドミニストレータに関する機能がすべてこちらに移動しています。

複数テーマの無効化オプションが追加に

特定のオブジェクトタイプに対して設定されていたテーマを全て無効にできるようになりました。これは、

ジオプランプロパティとテーマウィンドウの表示ページにて行うことが可能です。

例：ノードに対して設定された全てのテーマ、ライブデータシンボルに対して設定された全てのテーマ

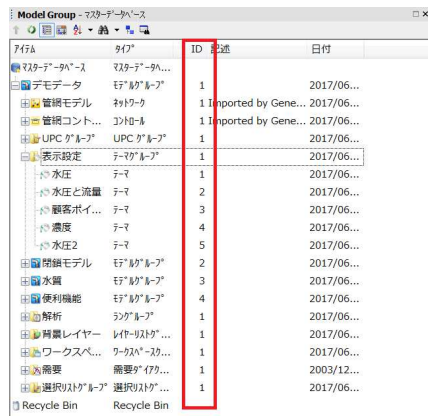


無効化ボタン

ボタンクリック後、無効にしたいテーマのパレットをクリックします。

データベースツリー表示に ID 列が追加に

エクスプローラーウィンドウ、モデルグループウィンドウ、マスターグループウィンドウにて、詳細を表示するオプションを選択していると、列の1つに各アイテムの ID が表示されます。これは、警告やエラーメッセージに表示されるアイテムを特定する際に便利です。

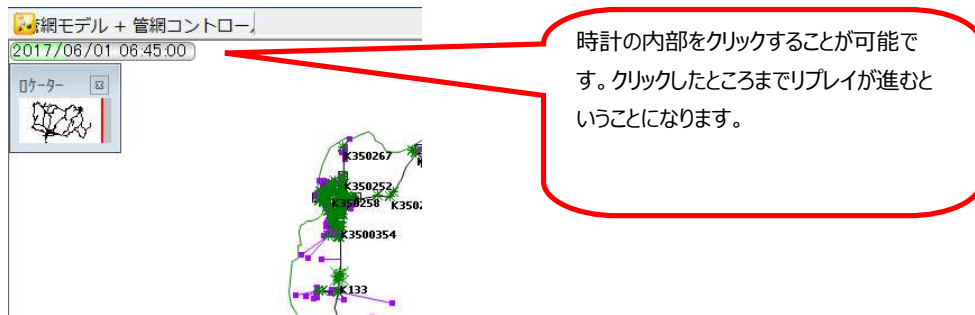


閉鎖管やその他のシンボルのサイズや位置が変更可能に

レイヤーテーマエディタを使用している場合、管オブジェクトの上、もしくは隣に表示されるシンボルや追加シンボルのライン幅を変更できるようになりました。これには、閉鎖管のシンボルも含まれます。ベーステーマに新しく2つのプロパティ、「Symbol Line Width(シンボルのライン幅)」と「Additional Symbol Line Width(追加シンボルのライン幅)」が追加になりました。閉鎖管シンボルを追加シンボルとして選ぶと、通常のシンボルの横ではなく、上に表示されるようになりました。その他の追加シンボルは全て、通常のシンボルの上部左側に描画されます。

シミュレーション時間の表示が改善

ジオプランに使用されるシミュレーション時間の表示がクリック可能となり、現在のシミュレーション時間を変更できるようになりました。



ライブデータのフィルタリングが可能に

ライブデータを読み込む際、場合によって、必要以上のデータが送られてきたり、データの質がエンジンを脅かしたりすることがあります。このバージョンでは、ライブデータの読み込みについてオプションが追加になり、インターバルでフィルタリングが出来るようになりました。ライブデータソースグリッドウィンドウにて、タイムステップを選択すると、このフィルタリングを設定することが可能となります。タイムステップフィールドを分で設定すると、ライブデータアダプタは一定間隔で値を戻し、必要に応じて補間を行います。ポンプ状態については、各タイムステップにおいて最新の値が戻されます。例えば、ポンプが 9:45 にオンになりタイムステップが 60分に設定されていると、ポンプ ON の値は 10:00 の値として戻されます。

ごみ箱

削除されたオブジェクトは、自動でごみ箱に入るようになりました。ごみ箱は、エクスプローラーウィンドウ、モデルグループウィンドウ、マスターグループウィンドウの最後のアイテムとして表示されます。オブジェクトは、このアイテムから全てを復元することが可能です。あるいは、ごみ箱ウィンドウから全てのオブジェクト、あるいは選択したオブジェクトを復元することも可能です。